ふかまちのまど

第172号　08年09月1日
発行元　深町町内会連合会
連絡所　63－3882

町内会連合会活動報告

町内会連合会
会長　秋本賢治

一、やっさ祭り四位入賞（八月九日）

例年のとおり、サンライズ大池及びその関係施設と深町との合同で、やっさ祭りに参加しました。サンライズ大池の本井施設長を先頭に、総勢一八〇名（保育園児六〇名を含む）で元気はつらつと踊り、見事四位入賞を果たしました。今年も楽しいやっさ祭りとなりました。沿道では多数の声援を戴き有り難うございました。

二、盆行事（八月十五日）

恒例の盆行事を実施しました。早朝八時の準備に始まり、十時より猛暑の中、町内巡回太鼓踊りには大勢のお迎え又多大の接待有り難うございました。

夕方には十二名の新仏（物故者）に黙祷をして、太鼓踊りに続き盆踊りに入り、西本一二三さんの口説き、乗兼利行さんの囃子、櫓の上で頼兼義詔さんの太鼓に合わせて櫓を囲んで、大勢の踊り手で盛り上がりました。

最後のビンゴゲームには三〇〇余名の参加が有りました。

各種団体の方々には多大なるご協力有り難うございました。

▲▲

深町子どもを守る会

子どもを みんなで守りましょう

深小の子どもは
○午後四時二十分頃 下校します。
※日によって、異なることがあります。
○近くで、遠くで、みんなで見守りましょう。
○あいさつ、声かけをしましょう。

深小だより

子どもたちと一緒に成長

深小学校教諭
藤井　茜

朝夕、ずいぶん涼しくなりました。芸術の秋、スポーツの秋、食欲の秋、楽しみなことがたくさん待っている、私の一番好きな季節がやってきました。

この四月から、新規採用で、三原市で勤務させていただくことになりました、藤井茜です。何度か訪れたことのある三原市ですが、まさか自分がこの土地に暮らすようになるとは・・・。

新しい学校、新しい土地での生活に期待と不安を持って新学期がスタートし、早くも五ヵ月が過ぎました。初めて子どもたちと出会ったとき、まず感じたことは、「なんて静かに、いい姿勢で人の話を聞くことができるのだろう」ということです。四月には始業式、入学式、離退任式等たくさんの式に参加しましたが、どの子も本当に最初から最後まで姿勢をくずさず話を聞いていました。そのことに大変驚き、感心しました。

子どもたちは、他にもまだまだたくさんいい所を持っています。そんな子どもたちの良さをもっと伸ばせるように、私自身も子どもたちと一緒に成長していきたいと思います。

皆様よろしくお願いします。

▲▲

深小PTAだより

「放課後子ども教室」開設について

深小PTA会長　河原秀樹

町内の皆様には、日頃よりPTA活動にご理解と温かいご支援を頂きまして、ありがとうございます。

この九月より、文部科学省が推進します「放課後子ども教室」を開設する運びとなりました。この教室のねらいは、学年の違う子ども達と伸び伸び遊んだり、地域の人達と活動したりすることで、人との付き合い方を学び、自分の考えをしっかり言える子ども達が増えていくことです。

概要は、全学年（一年～六年）が対象で、水曜日（月一回）の十四時～十六時二十分の間で行います。

「ふかまちのまど」　ホームページのアドレスは
http：//www.jcat.ne.jp/~fuka/top.html

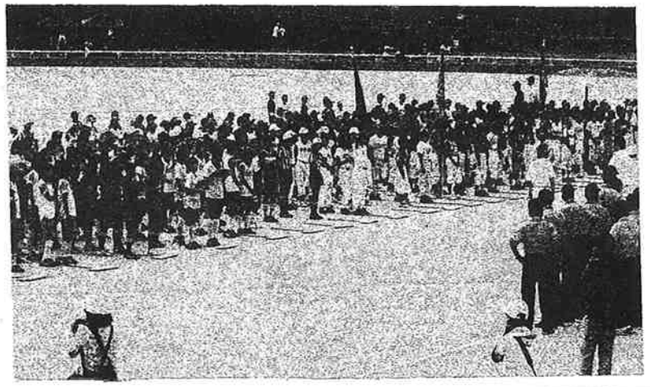
子ども会だより

海水浴と防犯球技大会

子ども会会長　前田真治

子ども会行事の一つ海水浴を八月三日に行い、須波海水浴場に総勢五十二名が参加しました。スイカを食べ、ビンゴゲームで盛り上がり、子ども達は元気いっぱい楽しみました。

皆様のご協力のお蔭で大きなケガも無く過ごせました。有り難うございました。



又、八月十六日防犯球技大会が三原運動公園で開かれ、

☆ソフトボール
本郷19－0深

☆キックベースボール
小坂24－11深
深　0－19小泉

という結果でした。

今回もキックベースボールは中之町さんの協力をいただき深町五人、中之町四人の合同チームで試合に参加しました。

九月七日（日）三原市子ども会球技大会が三菱和田沖グランドで開かれます。応援よろしくお願いします。

▲▲

今後この運営に当たり、子ども達のお世話（ボランティアスタッフ）をして頂くお願いに参ることがあろうかと思いますが、その際はなにとぞご協力くださいますよう、よろしくお願い致します。

（現在行われている「放課後児童クラブ」（厚生労働省）とは、また別の事業になります。）

▲▲

深町各種団体九月行事予定

◆町内会連合会
▼体育委員会　六日
▼敬老会　十五日

◆小学校・幼稚園
▼始業式　一日
▼参観日・修学旅行説明会　四日
▼テーマタイム・英語活動　五日
▼保健指導㊊・諸雑費集金㊊　九日
▼貯金日・集金日・身体測定㊊　十日
▼修学旅行　十一～十二日
▼英語活動・ぴよぴよハウス㊊　十二日
▼避難訓練　十六日
▼敬老参観日㊊　二五日
▼社会見学　二六日
▼誕生会㊊　三十日

◆如水館中学・高校
▼オープンスクール　七日
▼中・高運動会　二十日

展望席

食欲の秋を迎えましたが世界では食料危機に陥っている国が多くあります。日本では食料自給率が四〇％の状況ですが、飽食、グルメに走っている人が少なくありません。食の安全が叫ばれている中で、食品への毒物混入、依然として後を絶たない食品の偽装、使い回し、食料品の急騰等、食の安全や食料不足の不安は払拭できません。

また、遺伝子組み換え作物による健康や生態系への心配がされていますが、その生産国は二三ヶ国に増え、作付け面積も急拡大しているようです。

安芸高田市で、大きなハウスの中で「ネギの水耕栽培」をしている農業グループが、日本農業賞大賞を受賞したと、今年五月下旬にテレビで放送していました。「水耕栽培のため無農薬であり、ネギは柔らかく、味は癖が無くて美味しい。毎年平均して収穫があり、収入も安定した高収入があり、若い後継者が育っている」と賞賛していました。

しかし、これが農業の将来の姿なのかと思うと不安がよぎります。天（太陽・雨・風）、地、動植物、微生物等のエネルギーや恵みを頂いて生命力ある農作物が出来るものと思います。

これからの農業は、次第に自然の摂理から離れていくのでしょうか。自然から離れていくと、病気が近づいて来るといわれています。深町でも荒れた田畑が目立ってきました。先祖が脈々と自然と共に育んで来た真の農業の智恵を、多くの若い世代に受け継いでいけないものか。

深町六年史（三十三）

下組　小林　徳蔵

九十九章　如水館高校落成式、及び祝賀会の記録㈠

◆祝辞を頂戴した来賓

・広島県知事　藤田雄山様。
・運輸大臣　亀井静香様。
・広島県議会議長　檜山俊宏様。
・日本私立中学高等学校連合会会長　堀越克明様。
・衆議院議員　佐藤守良様。
・参議院議員　溝手顕正様。
・三原市長　山本清治様。

◆ご芳名を紹介した来賓

・衆議院議員　谷川和穂様。
・参議院議員　栗原君子様。
・衆議院議員　宮沢喜一秘書様。
・衆議院議員　安田快司様。
・衆議院議員　池田行彦秘書様。
・衆議院議員　大森洋様。
・衆議院議員　中川秀直秘書様。
・衆議院議員　新内勇様。
・衆議院議員　小森龍邦秘書様。
・参議院議員　宮沢弘太郎様。
・尾道市長　高森幸夫様。
・アメリカワシントン州エバーグリーン教育区教育長　博田東平様。
・モンズ教育区教育長　ゼルドク様。
・ターブライアンベン様。

☆本章の記録は如水館高校の資料に依りました。

百章　如水館高校落成式、及び祝賀会の記録㈡

◆来賓紹介（前章に続いて）

・日本私立中学高等学校父母の会会長　池田隆様。
・広島県議会議員　大山広司様。
・広島県議会議員　田一郎様。
・広島県議会議員　田晃様。
・広島県議会議員　田信様。
・広島県議会議員　中雍一様。
・広島県議会議員　出晃様。
・広島県議会議員　小征様。
・広島県議会議員　田修様。
・広島県議会議員　平己様。
・広島県議会議員　住浩介様。
・広島県議会議員　平田様。
・広島県議会議員　末富彦様。
・広島県議会議員　斎木貞暁様。
・広島県議会議員　堀友頼一様。
・広島県議会議員　城戸常太様。
・広島県議会議員　佐藤秀毅様。
・広島県議会議員　津信義様。
・広島県議会議員　中学校協会会長　二宮義人様。
・岡山県私学協会会長　原田三代治様。

☆本章の記録も如水館高校の資料に依りました。

百一章　如水館高校落成式、及び祝賀会の記録㈢

◆九十九章、百章に続いて紹介すべきご来賓は、紙面の都合で割愛させていただきますが、概略は次の通りです。

・校歌作詞、映画監督、大林宣彦様、令夫人大林恭子様。
・建設工事関係の方々。
・加計学園理事長、加計勉様他私立中高校協議会の方々。
・広島県関係、担当者の方々。
・市町村関係、市長、町長、市議会議員、市議会事務局長、三原市教育長、三原市役所担当者、尾道市役所担当者の方々。
・三原公共職業安定所、三原郵便局、自衛隊広島地方連絡部、三原ロータリー、三原ライオンズクラブ、浮城ライオンズクラブ、三原青年会議所、日本体育大学の方々。
・報道関係、十三名の方々。
・その他、公立小中学校（七十四名）、旧職員（四十八名）、旧三原工業高等学校同窓会（二百二十一名）、旧緑ヶ丘女子商業高等学校同窓会（二十一名）の方々。地元深町関係三十七名。

百二章　地元、町内会報が報じた如水館高等学校落成式、及び祝賀会

◆下組町内会会報第二十六号（平成六年十月二十五日付）

「九月二十四日（土）の如水館の新キャンパス開校記念式には、現職の大臣、衆参議員をはじめ他内外のお客さんが大勢出席されました。九百人を越す招待客を目の前にして、深町も変わったなあとの感を深くしました。

◆落成式、及び祝賀会終わる。

豪華なご来賓の顔ぶれを披露して、如水館高等学校落成式、及び祝賀会報告の記事を終わります。

なお、来賓の人数については、特に記載のあるものの他は、町内会会長のメモの帳の転記であることをお断りいたします。

百三章　如水館高校球場開き

◆平成六年十一月二十日、県立広島商業高等学校野球チームを招待して、野球場開きを開催しました。

（次号へつづく）▲▲

短歌・俳句・詩

中組　仲峠講　竹内ひろみつ

ひとしきり蝉鳴く庭に水打てば
一瞬なれどしんと鎮まり

脳の中煮（に）え滾（たぎ）るほどこの夏は
こたえる暑さ雨降らぬ空

山陰と四国の出で湯三日かけ
思い出作りわが歳も知り

如水館高校留学生より　深町のみなさんへ

Suany Gricel Martin
（ホンジュラス）　スアニー

みなさんこんにちは！　わたしのなまえはスアニーです。わたしはホンジュラスから来ました。わたしは１５才です。日本の文化や日本語をもっと知りたいので日本にべんきょうに来ました。わたしにとって日本語はとてもむずかしいですが、日本語のじゅぎょうがんばります。

友達ともいっぱい話したいです。日本のこといろいろおしえてください。１年間よろしくおねがいします。

「合宿」

三原二中　一年　増田大将

六月三日、四日に一泊二日で福山少年自然の家に合宿に行きました。行ったのは、一年生全員です。

一日目は、まずウォークラリーをしました。問題は八問くらいで全問正解で、九十点ちょうど帰ってくると二十点で計百点でした。僕達の班は、五番目くらいにスタートしました。歩いている時に、道をまちがえたり、地面がすべりやすくなっていたりして大変でした。そしてキャンプファイヤーをしました。ぼくは、楽しみにしていたのでも夜、楽しかったキャンプファイヤーは初めてだったので、すごい迫力でびっくりしました。

二日目はうどん作りをしました。まず、荷物を運ぶ係を決めました。うどんを作るための物を運びました。粉をこんねりました。粉に手を消毒して粉をこんねりました。粉が手に、ねばねばしてきました。そのあと、かたくなっても気持ち悪かったです。そのあと、かたくなってもうすこしこねました。粉を合わせてきました。そうすると、そうどんの形になった。そしてたたんでそれをゆでました。自分たちで作ったうどんは、おいしかったです。

そして合宿は終わりました。今回の合宿で、キャンプファイヤーやうどん作りなどたくさんのことをやりました。友達とも仲良くなれたのでよかったです。▲▲

中学生になって

三原二中　一年　村田　茜

私の、中学生になってがんばりたい事はクラブ活動と勉強を両立させる事です。クラブはテニス部に入って「何事にも負けず、三年間続ける。」を目標として、がんばろうと思います。中学生になると先輩との関係も小学生の時よりはげしくなり、一年生は大変だけど、苦労を乗り越え、仲間達といっしょに「優勝」を目指したいです。

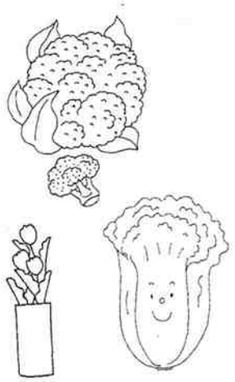
しかし、クラブ活動をがんばるのは良い事だけど、そればかりにかたよらず「勉強」もがんばりたいです。小学生の時より、むずかしくなってくるので勉強時間も増えるし、今までに無かった科目も有るし、期末テストなど、テストもたくさんになって大変だけどがんばりたいです。

二つとも大変で、かたよったりしがちで、両立させる事はとても大変だけど、しっかりがんばっていきたいです。

そのほかにも、友達関係、先輩や先生との関係など、いろいろな面でいろいろな事をがんばっていきたいです。▲▲

ピッコロだより（知的障害者授産施設）

おかげさまで開所して三年目



暑い〳〵の言葉も、自然に流れ出る汗も、やっと出なくなり、秋の気配も感じられる今日この頃です。おかげ様でピッコロもこの深町に開所して、三年目に入ります。と同時に「ふかまちのまど」にも参加させていただいて三年目になります。花だよりを主にお伝えしてきました。これからもよろしくお願いします。少人数ではありますが、利用者さんたちも、出来ることを少しずつ、覚えながら、作業に専念しています。

ハウスの中は、秋冬の苗の準備に取りかかっています。野菜の苗は、二十日前後でキャベツ、ブロッコリー、白菜、レタス等です。その他、クッションマム（菊）、葉ボタンなどです。▲▲